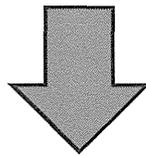


医療安全の項目

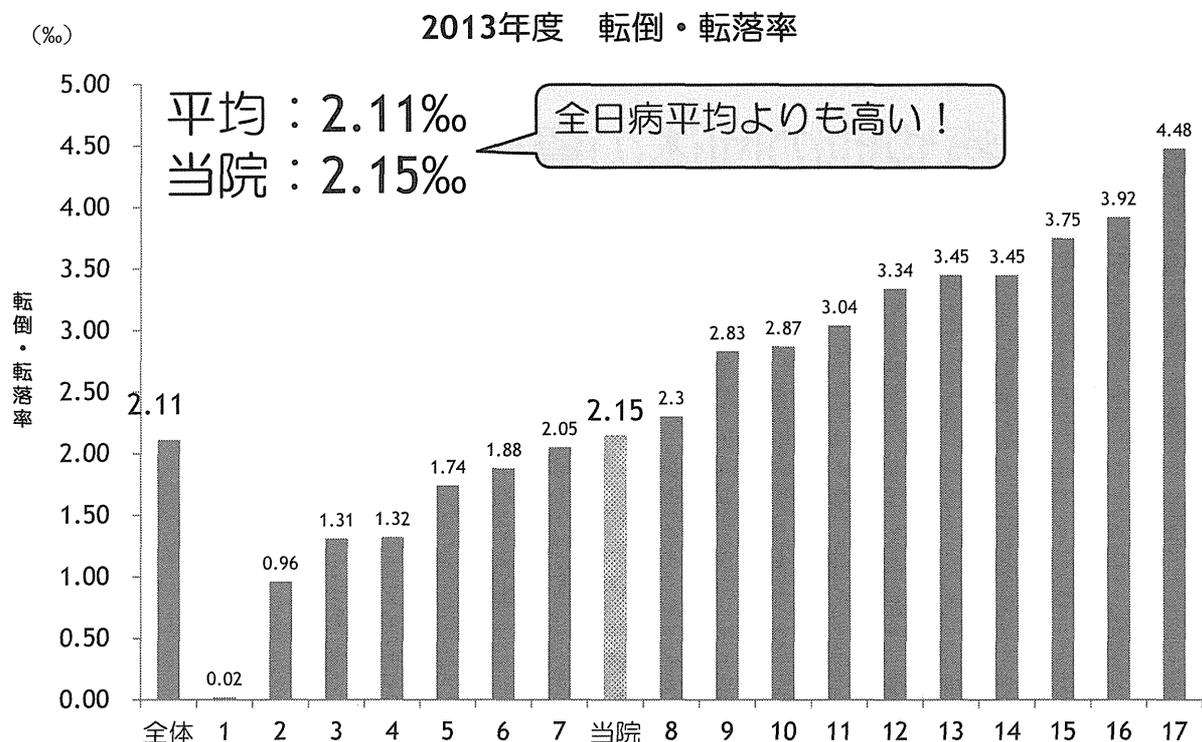
医療安全対策室長より

「転倒・転落に対する看護師の評価が不十分」
「患者に合わせた適切な対策がとれているのか？」



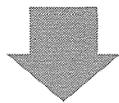
転倒・転落率を全日病ベンチマークで確認

全日病ベンチマーク

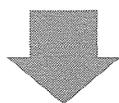


看護計画再評価率を指標に設定

転倒・転落率を改善させたい



適切な評価、看護計画立案、対策が必要



転倒・転落の看護計画再評価率を指標に設定

改善事例紹介

看護計画再評価率

看護計画とは

- ◆ 患者の看護問題を解決するための看護実践計画
- ◆ 患者の状態に沿って計画し、問題解決に向かっているのか評価（PDCAサイクル）



当院の問題点

- ◆ 看護計画の再評価ができていない
 - 計画立案後、1週間経過しても未評価のものがある

看護はどういう状態？

入院～退院まで担当する「受け持ち」が
上手く機能していない

処置・注射等「疾患の視点」になり、
患者の生活を見る「看護の視点」に
なれていない

患者に状態に合った看護が
展開できていない



方法

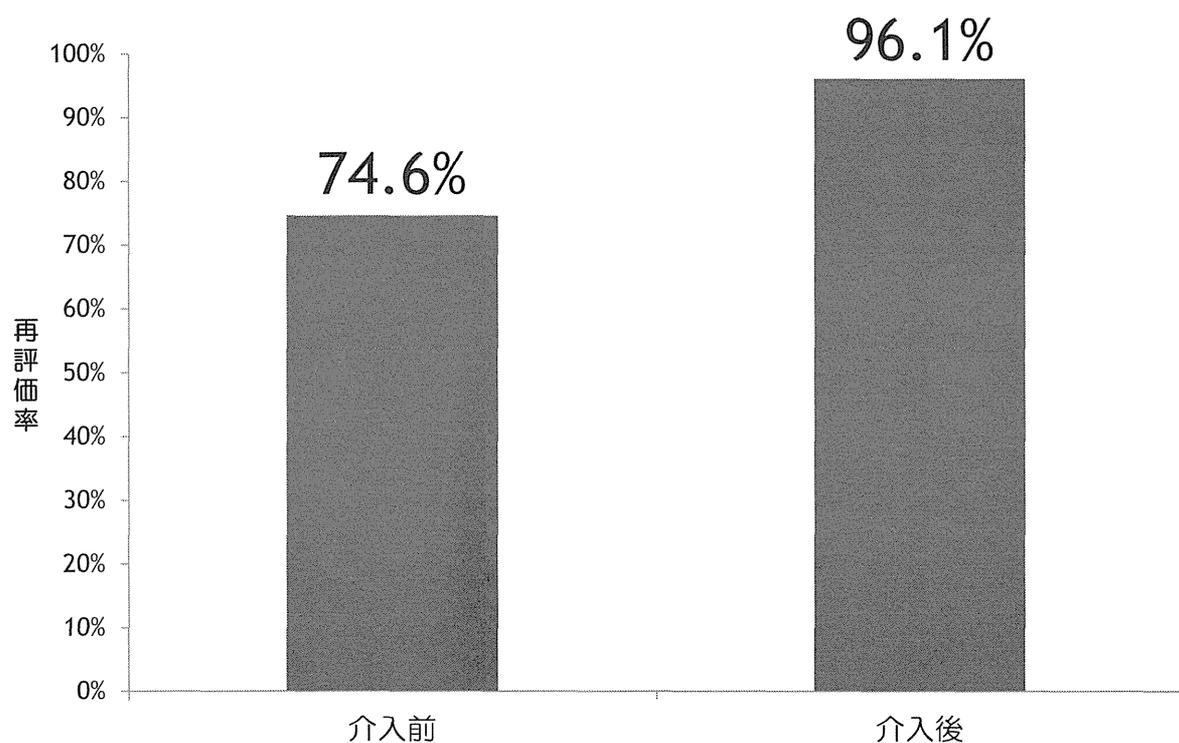
- ◆対象：2013年4月～2015年2月在院患者
- ◆再評価率：1週間以上未評価/転倒・転落看護計画

現場へのフィードバックを2014年2月に実施

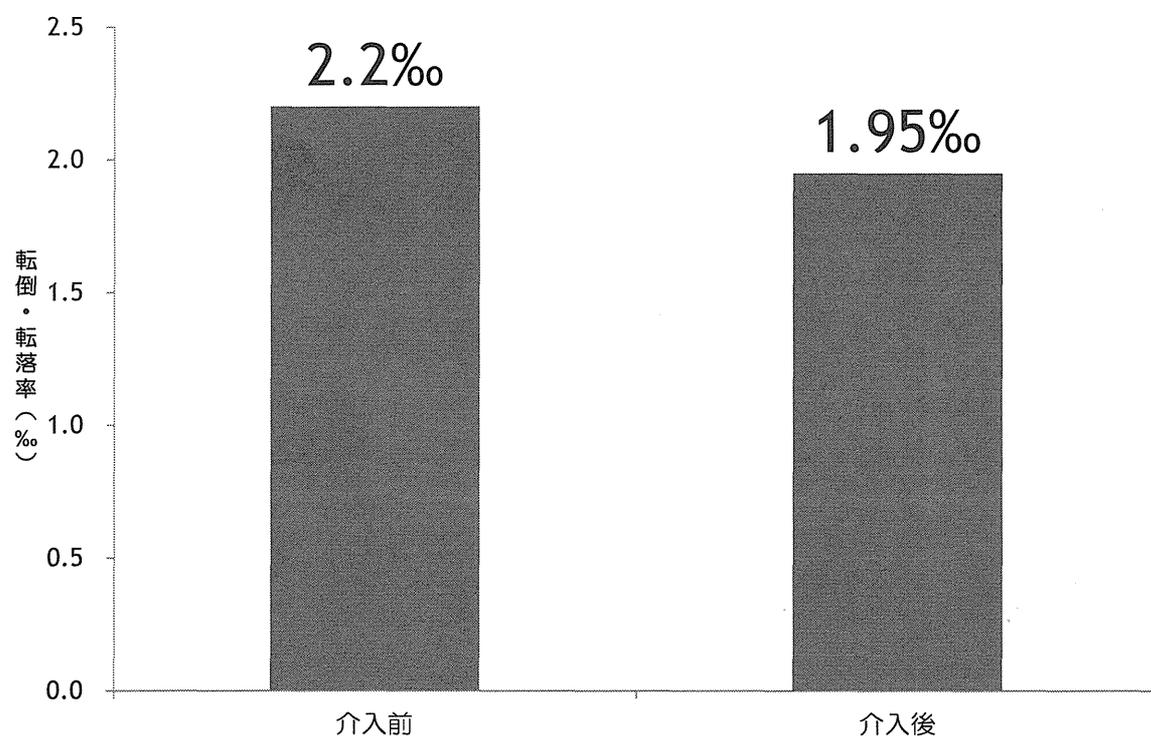
- ・2013年4月～2014年1月→介入前
- ・2014年2月～2015年2月→介入後

介入前後の看護計画再評価率を比較

看護計画再評価率比較



転倒・転落率比較



現場での変化

病棟師長の声

- ◆毎月チェックする事で、看護師への意識付けに繋がった。
- ◆今までより患者の問題点を見る事ができるようになり、看護計画の数が増加した。

まとめ

- ◆データをフィードバックする事で看護計画再評価率が改善した。
- ◆適切な離床センサー設置により、転倒・転落率が減少。
- ◆患者の状態に合わせた看護計画の立案、対策、評価ができるようになった事で、転倒・転落率の改善につながった。



N 3 病 院

事 例 発 表

平成27年3月20日

N 3 病 院

▪ 全病床数 98床

一般病棟 48床 (一般病棟入院基本料7:1 / DPC)

(内 地域包括ケア入院医療管理料1 12床)

医療療養病棟 50床 (療養病棟入院基本料1)

▪ 標榜科目

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科

▪ 在宅療養支援病院

機能強化型(6在宅療養支援診療所と連携)

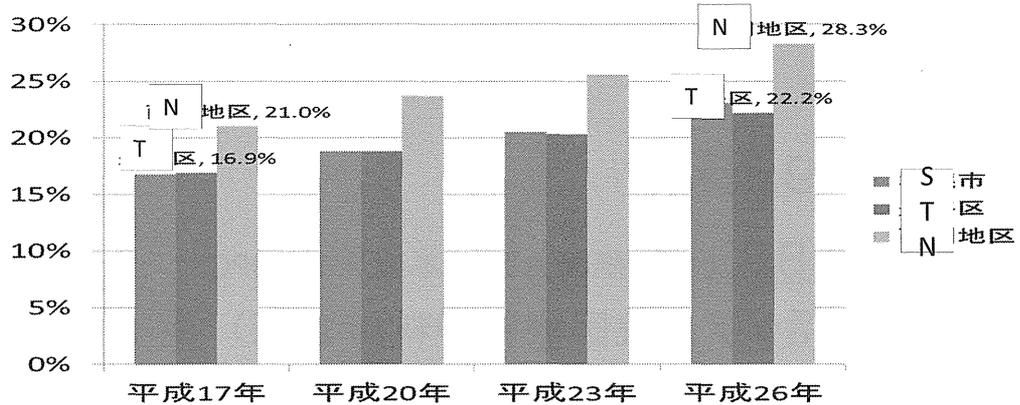


診療所とクラウド型連携

S市 T区 N地区

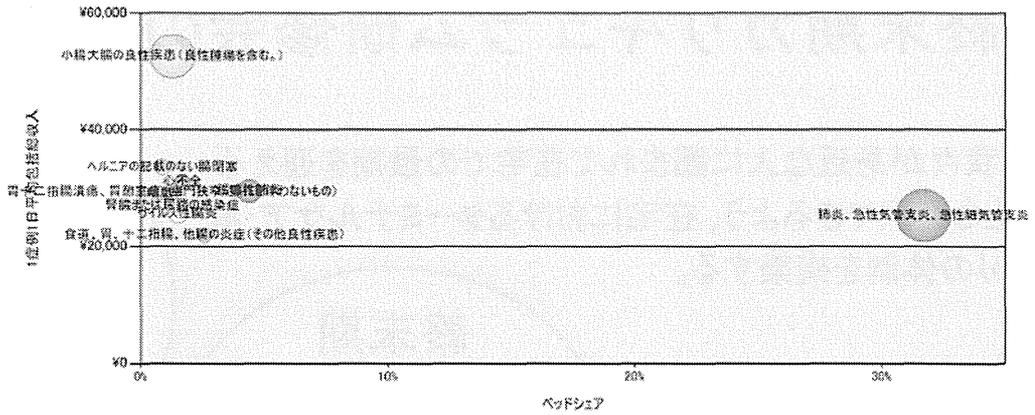


S市/T区/N地区 高齢化率

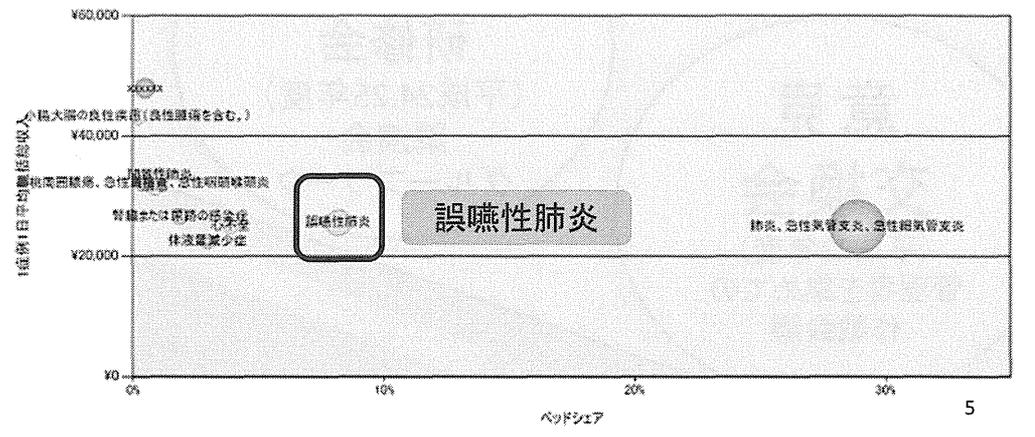


【都市部】都市部での医療と介護の連携のあり方についての対応策を検討する

平成24年度



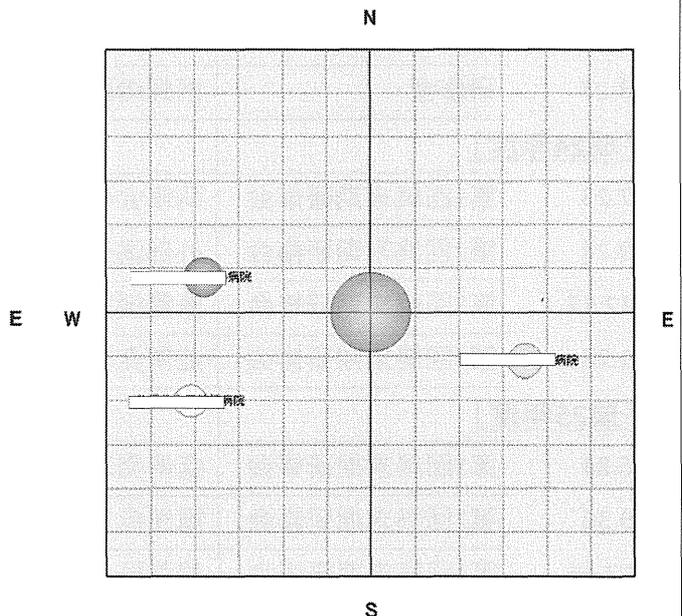
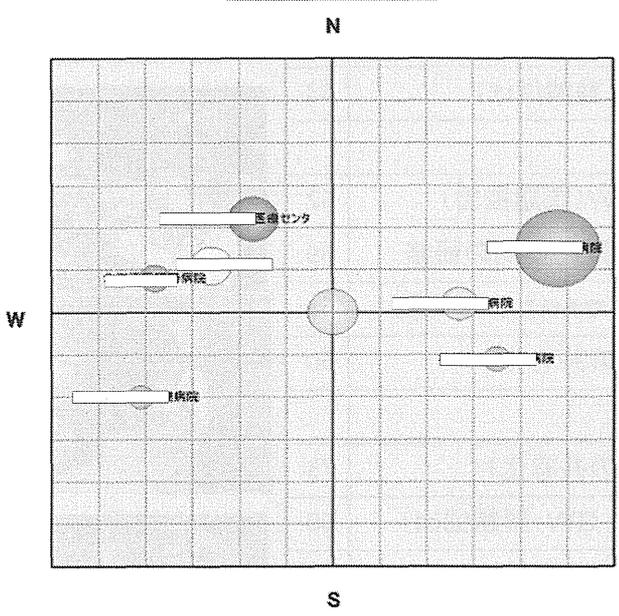
平成26年度



■ 誤嚥性肺炎 (地域シェア分析) 半径5キロ

平成26年度

平成26年度
200床未満



■介護との連携

終末期カリキュラム研修会の開始

我々が身近な人に囲まれて在宅での最期を迎えることも選択できるよう、在宅におけるターミナルケア・看取りの体制を構築する。

**意見
交換会**

(平成23年度)
管理者を集めての
作戦会議

**終末期
カリキュラム
研修会**

(平成24.25年度)
講演会
グループワーク

**意思決定
支援・共有**
(平成26年度)
新たな課題への
取り組み

PDCA
サイクル
実施

7

終末期 カリキュラム 研修会

我々が身近な人に囲まれて在宅での最期を迎えることも選択できるよう、在宅におけるターミナルケア・看取りの体制を構築する。

時期	活動項目	活動内容	人数
[平成23年度]		※GW=グループワーク	
24.1.17	介護施設意見交換会	施設管理職の意見交換	16
24.3.27	研修会	医師の講義、GW(動機付け)	43
[平成24年度]			
24.7.23	第1回終末期研修会	研修会の意義とGW(課題抽出)	52
24.9.24	第2回終末期研修会	外部講師を招き先駆的事例の研修	69
24.12.17	第3回終末期研修会	医療機器(CVポート、喀痰吸引等)の体験	61
25.1.28	第4回終末期研修会	症例発表会(実践の共有化)	60
[平成25年度]			
25.6.24	第1回終末期研修会	症例発表会(実践の共有化)	75
25.9.30	第2回終末期研修会	認知症(実践報告、GW:課題抽出)	60
25.12.16	第3回終末期研修会	消防局の講義(法令根拠等)	63
26.2.24	第4回終末期研修会	GW(今年度の取り組み総括と今後)	45

